

2013年  
2月



### 日本から靴のプレゼントが届きました！（フィリピン孤児院）

特定非営利活動法人 礎の石孤児院理事長

北野 直人

皆さまの御支援、いつも本当にありがとうございます。

先日、東京の事務局に、アメリカの大学から寄付の申し出がありました。そして、その授与式を、3月8日に行いたいとのことで、授与式を同日に東京で行うことになりました。日本の大学、高校には、少しずつ活動が知られ始めている私たちではありますが、アメリカの大学にも知られ始めていることを知って、大変嬉しく思いました。これらのことも、皆さまのご理解と御支援によって、少しずつその働きの実を結ばせて頂いている結果と思っております。よく企業で言われていることで、事業を拡大していこうとする力より、大きくなった働きを維持していく力の方が、より大きな力が求められるという言葉があるそうですが、孤児院の働きもその通りだと思っております。ただ、世界情勢を見れば、私たち孤児院の働きは、より拡大を求められてくることは必至かと思えます。現在の働きを維持していくことも、拡大していくことも、ともに皆さまのご理解と御支援が何よりも必要であります。どうか、今後とも皆さまの御支援、御協力、何卒よろしくお願い致します

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を心から感謝申し上げます。ボランティアで来て下さっていた今井さんが、3ヶ月の予定を終えて12月の終わりに帰国されました。その帰国前日には、子ども達が通っているミッションスクールの教会で、今井さんがキーボードを弾いて下さり、子ども達がゴスペルを歌うことができました。それまでの練習をずっと聞いていましたが、本番が1番よかったので感動しました。折りに叶った助けをいろいろ頂いて、ほんとうに感謝しています。



真ん中の今井さん！

2013年の年明けと共に、学校では大切な試験が始まり、特に2月は進級に関わる大切な試験が行われる予定です。皆の体調が守られて試験に臨めるように、良い結果を受け取る事が出来るようにと、祈り願っています

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

フィリピン孤児院へのご支援を心から感謝いたします。12/29、孤児院のエディスタッフとセシルスタッフが、台風パブロによって被害を受けた地域を訪問し、教会の方々から寄付して下さった物資や、日本から送られてきた靴を届けました。靴の寄付は初めてだったのでとても喜ばれました。寄付して下さった方へ本当に感謝申し上げます。スモーキーマウンテンでは新しい場所を借りました。子どもたちのお世話係りのインガイさんが、子どもたちのために安全な場所を見つけました。そこはゴミの山に近い場所です。風通しがよく、高いところにある安全な場所です。スモーキーマウンテン、スワワン、マハヤハイ、ダバオ孤児院の子どもたちは12月の試験の結果が良かったので、とても喜んでます。全員が進級試験に合格しました。2012年から2013年の学期も、残すところ52日で終



日本からの贈り物を整理しています！

了となります。いつも暖かいご支援、ご協力を心から感謝致します。皆様のご支援によって、多くの子どもたちの人生が変えられています。貧困や虐待による苦しみから解放され、希望が与えられています。皆様のご支援に心から感謝致します。さらに多くの子どもたちを助けていくためにも引き続き皆様のご支援をお願いいたします。

## ザンビア孤児院レポート

## シオン桜子ムタレ

ムリ ボワンジ（こんにちは）皆様のご支援に心から感謝申し上げます。  
 ザンビアは雨がが続いています。この雨によって、主食であるメイズ（とうもろこしの一種）が生長するのですが、今年は孤児院のある地域全域に、このメイズを喰う幼虫が大量発生し、大変な被害となりました。「アーミーウェーム」と命名されたこの幼虫、名前の通り、まるで軍隊の大打進のような移動をし、まるで軍人であるかのような食欲で、ほとんどのメイズを食い散らかしてしまいました。政府は（珍しく）素早い対応を見せ、農民にメイズ種子を無料配布して、再度播種させ、何とか来年の主食を確保しようとしています。さて、マリアは9学年に進級し、フィデリスとテリーズは全国統一試験の結果を待っている状況です。試験に



合格したら、10学年への進級が許可されることとなります。今年の3人分の学費等の必要が生じています。皆様のご支援をよろしくお願い致します。また、孤児院のキッチンの料理用オーブンが完全に壊れ、3食を炭で料理している状況が続いています。炭代のコストも大きくなってきており、緊急に皆様からのサポートを必要としていますので、その事においてもご支援をお願い致します。

進級試験を受けたマリア(左)

## ブラジル孤児院レポート

## 松本 弘子

皆様のご支援とご協力をありがとうございます。今、ここブラジルの内陸部アラサトゥーバは雨期です。こちらの雨は一時的にバーっとバケツをひっくり返したような豪雨があって、すぐに晴れ間が出るのが普通なのですが、ここ最近は一週間近く朝から晩まで雨が降り続くという日本の梅雨を思わせるような天候でした。雨によって気温も下がって過ごしやすくなりました。さて、この住まいの近所の方々と、今まで挨拶程度でしか話したことのなかった方々と接する機会がありました。賑やかな子供たちの声が聞こえてくる家庭で、一度お話をしてみたいと思っています。ちょうど良いタイミングで声をかけることができました。聞くと、皆、小学校低学年くらいのお子様をお持ちのご家庭で、話のついでに「日本語を学んでみてはどうですか？」と聞いてみました。聞いてみた3人のうち、2人は日本語を使ったゲームを始めてみました。ブラジルは今バケーションシーズンで、二月初めまで学校などは休みなので、軽く日本語に接していただきたいと思っています。また、私自身子供たちはどんなことに興味があるのか、反応の示し方など、多く学ばせていただいています。



松本弘子スタッフの笑顔！

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

### 【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 児童養護施設（孤児院）設立支援のため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

### 【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

## 「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月1口千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：[ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

<http://www.cornerstone.or.jp/>